

令和3年度表彰提案一覧

賞名	表彰内容	提案者	提案種別	投票用提案事項	改善前状況	改善後状況	経費等	効果
最優秀賞	効果が非常に高く最も優れた提案	成瀬 智代 主事 (文化資源活用課) 萩原 佳保里 主任 学芸員(文化資源活用課) 大谷 哲也 係長 (文化資源活用課)	実績提案	E Cサイトを活用した諏訪原城クラウドファンディングの実施	諏訪原城の雑木伐採などの環境整備費用は、国庫補助対象外事業のため、予算が付かない。ふるさと寄付金やふるさと寄付金制度を活用したクラウドファンディング(以下「CF」)では、市民が参加できない。市の予算の仕組みでは、集まった寄付金で補正予算を組むか、次年度当初予算に計上しないと、歳出予算が組めない。	市民協働課、博物館課と度重なる協議をし、DX課及び観光協会とも連携をして、CFで資金調達を行い、事業費を確保するプロジェクトを開始。CFの仕組みを構築し、8月～9月にCFを実施。観光協会を事業主体とすることで、市の予算の仕組み問題を回避。デジタル対応するため、観光課が所管し、観光協会が活用しているECサイトで、ネット上で物品を買う感覚で、寄付をさせる仕組みを構築。昨年度「諏訪原城応援隊」の隊長に就任した春風亭昇太郎を広告塔として活用することで、寄付率のアップも図った。	【実績】 寄附申込件数：267件 寄附金額：1,561,000円  【使用した市の歳出予算】 0円 (CFで集まった資金から事業費等の経費を捻出するため。)  経費：約400,000円	整備費用として、150万円以上集まったほか、各種メディアに取り上げられたことにより、諏訪原城のPRに繋がった。  観光協会と連携できる事業であれば、この仕組みは、花火大会の寄付など、他の事業にも活用できる汎用性が高いものとなった。
職員大賞 (※優秀賞同時受賞)	職員投票で最多得票となった提案	富田 柚衣 事務員 (商工課) 中嶋 潤 書記(商工課) 林 良輔 係長(商工課)	実績提案	おおり等でのお弁当販売(複数事業者による公共施設でのお弁当販売)	新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、島田市内においても外食機会は失われており、市内飲食店は困窮している。また、コロナに対応す形でテイクアウトを実施する店舗においても集客力が乏しかった。	おおりに、複数の店舗が集まって、多くの種類のお弁当を揃えることにより、集客力がアップし新たな顧客が創造された。生産能力を上回る需要が発生し、1回で600食以上を60分程度で完売するようになった。又、参加店舗の知名度が向上しリピーターを獲得した。	係員3名 各0.1人工 会場使用料:2,000円×14回=28,000円	計17回実施 延べ350万(概算)の売上 (9月17日現在)
優秀賞	効果が高く優れた提案	土屋 功太 書記 (デジタルトランスフォーメーション推進課)	実績提案	統合型GIS(地理情報システム)へ課税課が管理する地番図データ(土地の筆界、登記所有者、登記地目、登記地積が電子データとなったもの)を公開したことによる登記情報の確認作業効率向上	業務で土地の登記情報を確認したい場合、法務局で登記簿を取得するか、課税課に保管されている冊子の土地台帳を閲覧する必要がある。これは、提案者が課税課に勤務していたころ(5年前)から各課より要望を受けており、解決できていなかった課題である。	全職員に地理データを共有することができる統合型GISがオープンしたことを機に、課税課との交渉を行い、統合型GISへ地番図データを公開した。これにより、全ての職員が自席で土地の登記情報を確認できるようになった。	統合型GISへの地番図データ搭載に係る費用は発生していない。	土地の登記情報を確認するための時間(藤枝市の法務局へ出張する時間、課税課へ出向く時間)が削減され、業務の効率化につながる。
行政経営会議委員長賞	DX推進に当たり効果が高いと認められる提案	押尾 智子 主任専任教員(教務課) 小沼 由美 副主任専任教員(教務課)	実績提案	GoogleClassroomのMeetを活用したコロナ禍における学生の夏休み中の補習学習の出欠確認・学習状況の確認	補習講義対象学生は、夏休みに学校に登校し、自己学習や教員の指導を受けたりしていた。昨年度よりコロナ禍で登校を控える対策がとられていた	補習学習対象学生と希望者にGoogleClassroomのMeetで繋がり、朝昼夕3回健康状態や学習状況の確認を顔を見て行った。学習中の疑問点はコメント欄に記入してもらい対応した。		通学による感染のリスクを防止でき、通学によるロスタイムを失くし学習時間に充てることができた。顔を見て連絡をとることで学生個々の状況把握が明確になった。朝から出席確認することで、休暇中も生活リズムを保ち、学習に取り組めた。
奨励賞	効果があり良い提案	新聞 奈津美 保健師(健康づくり課) 鈴木 大地 保健師(健康づくり課)	実績提案	乳幼児健診における動画作成による説明者の負担軽減	乳児相談：歯科の講話をグループごと実施していた(4～5回)。 幼児健診：職員が口頭で全6グループを対象にオリエンテーションを実施	乳児相談：歯科講話を映像化し、DVD視聴とした。 幼児健診：健診会場で動画自動再生でオリエンテーション動画を再生。	動画作成：4日 CD:100円	乳児相談：歯科講話担当者の負担が軽減された。グループごとではないため、会場に遅れて来た人でも視聴ができるようになった。 幼児健診：写真や動画を用いた説明のため、より分かりやすくなった。また、オリエンテーションにかかる人工が削減された。

賞名	表彰内容	提案者	提案種別	投票用提案事項	改善前状況	改善後状況	経費等	効果
奨励賞	効果があり良い提案	健康支援係(健康づくり課)	実績提案	講演会の内容をYouTubeで公開（当日以降期間限定公開）	会場で講演会を実施	会場での集客のほか当日以降期間を定めて講演会の内容を配信	動画編集	講演会のポスターやチラシ、ホームページ等にQRコードを添付し、アクセスしやすくした。当日参加できない人も視聴可能となった。 会場100人定員のうち参加40人 がん：10月～3月配信151回視聴 歯科：3月～5月配信278回視聴
奨励賞	効果があり良い提案	加藤 美和 係長 (スポーツ振興課)	実績提案	「施設予約システム」の導入	スポーツ振興課や学校窓口等で施設の空き状況の確認や予約を行っていた。	ウェブ上のシステムで施設の空き状況の確認や予約を行うことができるようになった。	システム導入費用はDX課の負担のため不明。	受付窓口等に電話で問い合わせをしたり、足を運ぶことなく、パソコンやスマートフォンから施設の空き状況の確認や予約ができるようになった。